

## 原子力リスク研究センター（NRRC） 第10回 技術会議 議事録

1. 日 時：2016年4月28日（木）10：00～12：00

2. 場 所：電力中央研究所 大手町本部 役員大会議室

3. 出席者（順不同、敬称略）

主査：横尾（NRRC）

委員：榎（北海道電力）、若林（東北電力、増子代理）、五十嵐・川村（東京電力）、名倉・中川・増田（中部電力）、高橋（北陸電力）、鈴木・浦田（関西電力、宮田代理）、山本（中国電力、岩崎代理）、川西（四国電力）、大久保（九州電力、岡野代理）、竹野（日本原電、石坂代理）、高橋（日本原燃、大柿代理）、静間（電源開発）、野田（東芝）、今野（日立 GE）、河野（三菱重工）、倉田（原安進）、座間・酒井・植田・金谷（NRRC）

NRRC 幹部：横山所長代理

### 4. 議事概要

#### (1) 2015年度研究成果について

座間・酒井研究コーディネータより、リスク評価分野、及び自然外部事象影響評価分野の2015年度研究成果として、以下の研究に関して評価手法の確立や高度化等の研究結果、及び今後の計画について報告を行った。

#### <リスク評価分野>

1. 使用済燃料貯蔵施設の安全性評価
2. 内部火災 PRA の高度化に関する研究
3. 次世代人間信頼性評価手法の開発に関する研究
4. 格納容器内対流挙動に関する研究
5. レベル3 PRA の技術基盤強化に関する研究
6. リスクコミュニケーションに関する検討

#### <自然外部事象分野>

1. 断層破碎帯分析フローの構築・適用
2. 震源を特定せず想定する地震動
3. 基礎地盤・背後斜面の変形量評価法の開発・検証
4. 動的機能維持確認試験
5. 地震起因の内部溢水評価
6. 津波フラジリティ評価
7. 日本各地の降灰ハザード曲線の算出
8. 竜巻風速ハザードの評価

## 9. 実規模免震装置の終局特性評価

(主なコメント) (◆外部委員、◇電中研委員)

- ◆人間信頼性評価手法については、現場の人間が読んで活用できるようなガイドラインを作ってほしい。
- ◇ガイドライン開発の段階から運転員の経験を持つ方にインタビューする等、現場を意識して進めており、成果物も現場の使い勝手の良いものにしたい。
- ◆火山降灰の実績データベースを作成するということが、それが今後のハザード評価にどう役立てられるのか整理する必要がある。

### (2) NRRC の活動状況について

横尾主査より、NRRC の活動状況について報告を行った。

以 上